



看護力アップ講座

令和4年度診療報酬改定では「看護補助体制充実加算」が新設されました。この加算を算定するには、看護職員の負担の軽減および処遇の改善に資する十分な体制が整備されていることが求められ、看護師長は所定の研修を修了しなければなりません。日本は少子高齢化が進んでおり、医療の質を保つためには、医療従事者の確保が重大な課題となっておりますが、限られた職員数の中では、医療職の多職種連携とタスクシフトによって、適切な医療を提供できるよう業務を見直していくことも求められております。

慢性期医療においての要ともいえる看護師にとっては、介護職員（看護補助者）との連携は特に欠かすことができません。看護と介護の力が十分に発揮できるよう、本研修会への奮ってのご参加をお待ちしております。

【日 程】2022年7月8日（金）9：50～16：30

【場 所】WEB開催（ZOOM ミーティング・ブレイクアウトルーム機能利用）

【参加者】看護師140名 ※定員に達した段階で申込受付を締切ります。

【参加費】日本慢性期医療協会会員 8,000円（＋消費税別 800円）／人
会員外 13,000円（＋消費税別 1,300円）／人

【修了証発行要件】モニター上で参加者を常時確認いたしますので、遅刻・早退・中抜けなどがある場合、修了証書を発行することができません。

*本研修は、診療報酬上の「看護補助体制充実加算」の加算要件に該当します。

*参加者一人につき1台のパソコン（有線LAN接続必須）をご用意ください。

*演習は、ZOOMのブレイクアウトルーム機能を用います。

研修プログラム（案）

| 7月8日（金） 9：50～16：30 | |
|--------------------|--|
| 9：50～10：00 | 開講挨拶 橋本康子（日本慢性期医療協会研修委員会委員長） |
| 10：00～11：10 | 看護補助者（介護職員）の活用に関する制度等の概要 安藝佐香江（永生病院 看護部長） |
| 11：20～12：30 | 看護職員との連携と業務整理 斉藤あけみ（永生会 看護統括部長補佐） |
| 12：30～13：20 | 休憩 |
| 13：20～14：50 | 看護補助者（介護職員）の育成・研修・能力評価（演習含む） 高橋陽子（美原記念病院看護部長） |
| 15：00～16：30 | 看護補助者（介護職員）の雇用形態と処遇等（演習含む） 高橋陽子（美原記念病院看護部長） |